

Mini PC PN64 Series

ユーザーマニュアル



バックアップの目的で利用する場合を除き、本書に記載されているハードウェア・ソフトウェアを 含む、全ての内容は、ASUSTEK Computer Inc. (ASUS)の文書による許可なく、編集、転載、引用、 放送、複写、 検索システムへの登録、他言語への翻訳などを行うことはできません。

ASUSは、本マニュアルについて、明示の有無にかかわらず、いかなる保証も行いません。ASUS の責任者、従業員、代理人は、本書の記述や本製品に起因するいかなる損害 (利益の損失、ビジネスチャンスの遺失、データの損失、業務の中断などを含む)に対して、その可能性を事前に指摘したかどうかに関りなく、責任を負いません。

本マニュア」ルに記載の製品名及び企業名は、登録商標や著作物として登録されている場合があ りますが、本書では、識別、説明、及びユーザーの便宜を図るために使用しており、これらの権利 を侵害する章図はおりません。

本書の仕様や情報は、個人の使用目的にのみ提供するものです。また、内容は予告なしに変更さ れることがあり、この変更についてASUSはいかなる責任も負いません。本書およびハードウェア、 ソフトウェアに関する不正確な内容についてASUSは責任を負いません。

Copyright © 2022 ASUSTeK Computer, Inc. All Rights Reserved.

この責任制限はASUSの、或は他の責任の不履行により、ユーザーがASUSから損害賠償を受ける権利が生じた場合に発生します。

このようなケースが発生した場合は、ユーザーのASUSに損害賠償を請求する権利の有無にかかわらず、ASUSは肉体的損害(死亡したケースを含む)と不動産及び有形動産への損害のみに賠償責任を負います。或は、それぞれの製品の記載された協定価格を限度とし、「Warranty Statement」のもとに生じる法的義務の不作為または不履行に起因するいかなる実害と直接的な被害のみに対して賠償責任を負います。

ASUSは「Warranty Statement」に基づき、不法行為または侵害行為が発生した場合と、契約に基づく損失や損害が生じた場合及びその主張に対してのみ賠償し、責任を負います。

この責任制限は、ASUSの供給者または販売代理店にも適用されます。賠償の際は、ASUSとその供給者及び購入した販売代理店を一集合体としてその限度額を定めており、その限度額に応じた賠償が行われます。

以下のケースに対しては、ASUSとその供給者及び販売代理店がその可能性を指摘されている場合においても、ASUSはいかなる賠償及び保証を行いません。

- (1) ユーザーが第三者から請求されている申し立て
- (2) ユーザーの個人情報やデータの損失
- (3) 特殊、偶発的、或は間接的な損害、または 貯蓄や諸利益を含むあらゆる結果的な経済的損害

マルチ言語サポートサイトを開設しました。下のリンクで画面右上の「Global/English」を「Japan/日本語」に選択してください。 https://www.asus.com/ip/support/

もくじ

このマニュアルについ (
このマニュアルの表記について	6
パッケージの内容	7
Chapter 1: 本機について	
各部の名称と機能	10
前面	10
左側	
右側	
背面	14
Chapter 2:本機を使用する	
・ 使用の手引き	20
本機に付属のACアダプターを接続する	
ディスプレイパネルを接続する	
USBキーボード/マウスを接続する	
電源をオンにする	26
本機の電源をオフにする	27
スリープ状態にする	27
BIOS Setup	
デフォルトのBIOS設定を読み込む	28
Chapter 3:本機のアップグレード	
底面カバーの取り外し	31
底面カバーを元に戻す	
メモリーを取り付ける	35
2.5インチHDD/SSDを取り付ける	36
M.2 SSDを取り付ける	38
ワイヤレスカードを取り付ける	40
Chapter 4:TPM (トラステッド プラットフォーム モジュール)	
TPM(トラステッド プラットフォーム モジュール) について	
ILM(トンマンシレン ノンシレンオーマ エンゴール) につい (44

付録

安全に関する情報	46
本機をセットアップする	47
使用上の注意事項	47
電気・電子機器に含有される化学物質の表示について	48
で注意	49
サービスとサポート	

このマニュアルについて

このマニュアルには本機のハードウェアとソフトウェアについての説明が記載 されており、以下のChapterから構成されています

Chapter 1: 本機の概要

本機のハードウェアコンポーネントについての説明が記載されています。

Chapter 2: 本機を使用する

本機の使用方法についての説明が記載されています。

Chapter 3: 本機のアップグレード

メモリーやワイヤレスデバイス、HDD/SSDドライブのアップグレード等に 関する説明が記載されています。

Chapter 4: TPM (トラステッド プラットフォーム モジュール)

本章では、TPM (トラステッド プラットフォーム モジュール) オプションに関する情報を提供します。

付録

製品の規格や海外の法令についての説明が記載されています。

このマニュアルの表記について

本製品を正しくお取り扱いいただくため、以下の表記をご参照ください。

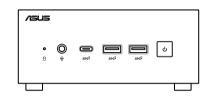
重要:作業を完了するために従わなければならない指示です。

注意:作業を完了するためのヒント等の追加情報です。

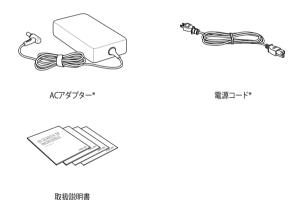
警告: 作業を完了する際、人体への危険を避けるため、また本機のコンポーネントへの損害、本機内のデータの消失を避けるために、必ず従わなければならない指示です。

パッケージの内容

製品パッケージに以下のものが揃っていることをご確認ください



ASUS Mini PC PN Series



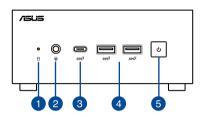
注意:

- *同梱のACアダプターのタイプ・形状は国や地域によって異なる場合があります。
- 付属品の内容はモデルにより異なる場合があります。付属品の詳細については、各ユーザーマニュアルをご参照ください。
- 本マニュアルに記載の図は全て参考用です。実際の製品仕様や地域によって実際製品と形状が異なることがあります。
- 本体、製品付属のキーボード、マウスは通常のご使用条件で使用 し不具合が発生した場合、保証期間内であれば無料で修理・交換 致します(その他付属品・ディスク等は保証適用外です)。なお、保 証を受けるには保証書をASUSのコールセンターまでご送付いた だく必要があります。

本機について

各部の名称と機能

前面



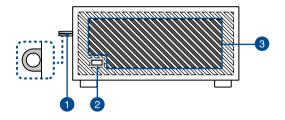
- ② ヘッドフォン/ヘッドセット/マイクジャック(特定モデルのみ) スピーカーやヘッドホンを接続し、本機のオーディオ信号を出力します。ヘッドセットやマイクを接続することも可能
- です。 USB 3.2 Gen 2 Type-C® ポート
 - sse² この USB 3.2 Gen 2 Type-C[®] ポートは次を提供します: • USB 3.2 Gen 2 デバイス向けに最大 10 Gbit/s の転送速
 - 度。
 - USB 2.0ポートとの下位互換性あり。
 - ・ 最大5V/3A出力のUSB電力供給。

4 ss← USB 3.2 Gen 2 ポート

10 Gbpsのデータ転送速度を提供します。

5 **電源ボタン** 本機の電源のオン/オフを切り替えます。また、設定により本 機をスリープに移行することができます。電源ボタンを約4秒 押すと強制終了することができます。

左側



パッドロックリング

このリングを使用して標準パッドロックを取り付けて、Mini PC が不正に分解されることを防止します。

注意:パッドロックは別途お買い求めください。

Kensington® セキュリティスロット

Kensington® 互換セキュリティ製品と併用して、本機を固定することができます。

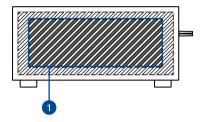
3 通気孔(吸気口)

通気孔により本体から熱を逃がします。

重要: 通気孔からは高温の空気が排気されます。故障 や事故の原因となりますので、人体、紙、本、衣類、ケ ーブルなどを密接し塞がないようにしてください。

12

右側

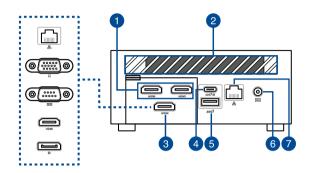


通気孔(吸気口)

通気孔により本体から熱を逃がします。

重要: 通気孔からは高温の空気が排気されます。故障 や事故の原因となりますので、人体、紙、本、衣類、ケ ーブルなどを密接し塞がないようにしてください。

背面



1 HDMI HDMI™ポート

液晶TVやディスプレイやフルHDデバイスをサポートしています。より高画質で大きな画面での映像が楽しめます。

注意:

左の HDMI ポートは CEC (コンシューマー・エレクトロニクス・コントロール) に対応します。リモートコントロールで制御したい CEC 対応デバイスをこのポートに接続して、デバイスの HDMI-CEC が有効になっていることを確認します。このポートだけをディスプレイ出力ソースとして使用する場合は、このポートは最大 4096 x 2160 @60Hzの解像度に対応します。解像度は、ケーブル配線と出力デバイスの影響を受けることもあります。

通気孔(排気口)

通気孔から内部の温まった空気を外部に排出し、本機 の温度上昇を防ぎます。

重要: 通気孔からは高温の空気が排気されます。 故障や事故の原因となりますので、人体、紙、本、衣類、ケーブルなどを密接し塞がないようにしてください。

カスタマイズポート

このポートはモデルにより異なり、次のようなオプションで構成されます。

注意: このポートはモデルによって異なること があります。

品 LANポート

8 ピン RJ-45 LAN ポートは、ローカルネットワークへの 10/100/1000/2500Mbps 接続用の標準イーサネットケーブルに対応します。

□ VGAポート

本機を外付けディスプレイに接続します。

注意: このポートだけをディスプレイ出力ソースとして使用する場合は、このポートは最大 1920 x 1200 @60Hz の解像度に対応します。解像度は、ケーブル配線と出力デバイスの影響を受けることもあります。

シリアル (COM) コネクター

この9ピンコネクターには、マウスやモデム、プリンター等のシリアルデバイスを接続します。

HDMI HDMI™ポート

液晶TVやディスプレイやフルHDデバイスをサポートしています。より高画質で大きな画面での映像が楽しめます。

注意: このポートだけをディスプレイ出力ソースとして使用する場合は、このポートは最大 7680 x 4320 @60Hzの解像度に対応します。解像度は、ケーブル配線と出力デバイスの影響を受けることもあります。

DisplayPort

本機を外付けディスプレイに接続します。

注意: このポートだけをディスプレイ出力ソースとして使用する場合は、このポートは最大 5120 x 2160 @60Hz の解像度に対応します。解像度は、ケーブル配線と出力デバイスの影響を受けることもあります。





USB 3.2 Gen 2 Type-C® / DisplayPort / 電力 (DC) 入 カコンボポート

このUSB USB Type-C® ポートは以下を提供します。

- 最大5V/3A出力のUSB電力供給。
- 出力20V/5Aに準拠した電力供給の外部デバイス に接続された場合のDC入力電源に対応します。
- 唯一のディスプレイ出力ソースである場合、60Hz で最大解像度5120×2160、24ビットカラーの DisplayPort1.4に対応します。USB Type-C®アダプタ (別売り)で、Mini PCを外部ディスプレイに接続します。

5 ssਦ਼ USB 3.2 Gen 2 ポート

10 Gbpsのデータ転送速度を提供します。

6 型にN 電源入力 付属のACアダプターを接続し、本機に給電します。付属のACアダプターを接続し、本機に給電します。付属のACアダプター!ソタリケ使用したいでください。 対策の原因と

17周のACアダプダーを接続に、本機に船電します。17周のACアダプター以外は使用しないでください。故障の原因となります。

警告: ACアダプターは、使用中高温となることがあります。アダプターを物で覆ったり、また身体に密着させて使用しないでください。

A LANポート
 8 ピン RJ-45 LAN ポートは、ローカルネットワークへの 10/100/1000/2500Mbps 接続用の標準イーサネット ケーブルに対応します。

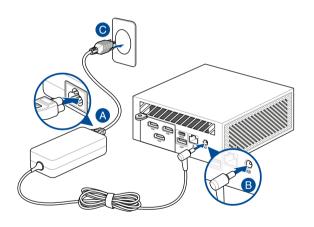
使用の手引き

本機に付属のACアダプターを接続する

手順

- A. ACアダプターに電源コードを接続します。
- B. 電源コネクターを本機の電源入力に接続します。
- C. ACアダプターを100V~240Vの電源に接続します。

注意:国や地域、モデルにより、ACアダプターの外観は異なります。



重要:

- 本製品付属のACアダプター以外で本機に電力を供給しないでください。また、付属のACアダプターと電源コードを他の製品に使用しないでください。故障の原因となります。
- 本機を使用する際は、本機が接地された電源コンセントに接続されていることをで確認ください。
- 本機をACアダプターに接続しているときは、電源コンセントや電源タップの近くでで使用ください。
- 主電源から本機を切断するには、電源コントセントから本機を切断してください。

注意:

ACアダプターはモデルや地域によって異なります。

90W ACアダプター

- 入力電圧: 100-240 Vac
- 入力周波数: 50-60Hz
- 定格出力電流と電圧: 4.62A (90W)/ 19.5V

120W ACアダプター

- 入力電圧: 100-240 Vac
- 入力周波数: 50-60Hz
- 定格出力電流と電圧: 6A (120W)/ 20V
 6.23A(120W)/ 19V

ディスプレイパネルを接続する

本機にディスプレイまたはプロジェクターを接続することができます。サポートしている接続タイプは次のとおりです。

- HDMI™ ポート
- VGA ポート
- DisplayPort
- USB Type-C® / DisplayPort / 電力 (DC) 入力コンボポート

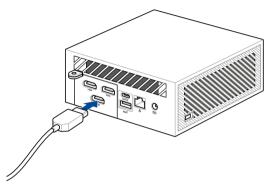
注意:

- 使用できるディスプレイポートによって、最大4台のディスプレイ パネルを同時に接続できます*。
- 7680×4320@60Hzをサポートするには、2つのDisplayPort1.4ポートへの接続が必要です。
- 下に記載されているポートの1つを唯一のディスプレイ出力ソースとして使用すれば、次の最大解像度を提供します**:
 - <u>HDMI™ポート</u>
 - 最大 4096 x 2160 @60Hz の解像度に対応します。
 - カスタマイズポートがVGAの場合 最大 1920 x 1200 @60Hz の解像度に対応します。
 - カスタマイズポートがHDMI™の場合 最大 7680 x 4320 @60Hz の解像度に対応します。
 - カスタマイズポートがDisplayPortの場合 最大 5120 x 2160 @60Hz の解像度に対応します。
- * 実際の手順や仕様はモデルにより異なる場合があります。各ポート の位置については、機能のセクションをご参照ください。
- ** 最大解像度は、ケーブル配線と出力デバイスの影響を受けることもあります。

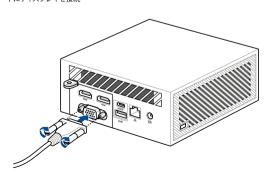
手順

HDMI™、VGA、DisplayPort、または、USBケーブルの一方の端を外付けディスプレイに接続し、ケーブルのもう一方の端を Mini PC の HDMI™ ポート、VGA ポート、DisplayPort、または USB Type-C® / DisplayPort / 電力 (DC) 入力コンボポート。

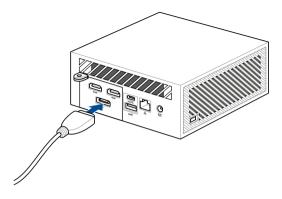
HDMI™ポートにディスプレイを接続



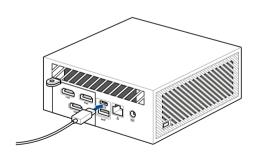
VGAポートにディスプレイを接続



DisplayPortにディスプレイを接続



USB Type-C*/DisplayPort/電源 (DC) 入力のコンボポート経由でディスプレイを接続します



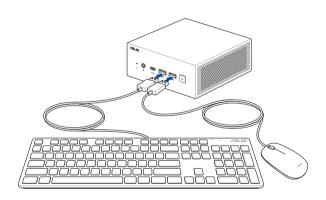
USBキーボード/マウスを接続する

本機にUSBキーボード/マウスを接続することができます。また、ワイヤレスキーボード/マウス用のUSBドングルを接続することもできます。

手順

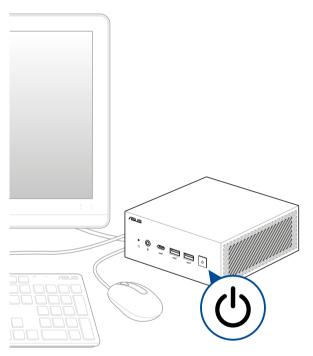
USBキーボード/マウスのケーブルを本機のUSBポートに接続します。

注意: キーボードは国や地域によって異なります。



電源をオンにする

電源ボタンを押し、電源をオンにします。



本機の電源をオフにする

本機からの応答がない場合は、電源ボタンを約4秒間押し、強制終了を行います。

注意: 強制終了を行うと、アプリケーションで保存していないデータは失われる可能性があります。

スリープ状態にする

Power (電源) ボタンを 1 回押して Mini PC が Sleep (スリープ) モードになるように設定するには、Windows 検索ボックス内で Control Panel (コントロール パネル) を検索し、次に、Hardware and Sound (ハードウェアとサウンド) > Power Options (電源オプション) > Choose what the power button does (電源ボタンの動作を選択する) の順に進み、When I press the power button (電源ボタンを押したときの動作) を Sleep (スリープ状態) に設定します。

BIOS Setup

BIOS (Basic Input and Output System) ではシステムの起動に必要なハードウェア設定を保存することができます。

BIOSのデフォルト設定は殆どの環境で最適なパフォーマンスを実現できるよう保存されています。以下の状況以外では、デフォルト設定ままで使用することをお勧めします。

- システム起動中にエラーメッセージが表示され、BIOS Setupを起動するように指示があった場合。
- BIOS設定を必要とするコンポーネントをシステムに取り付けた場合。

警告: 不適切なBIOS設定を行うと、システムが起動しない、または不安定になるといった症状が出ることがあります。設定変更の際は、専門知識を持った技術者等のアドバイスを受けることを強くお勧めします。

デフォルトのBIOS設定を読み込む

BIOSの各パラメータのデフォルト値を読み込む

1. POST実行中に <F2> または を押してBIOS Setup を起動します。

注意: POST (Power-On Self Test) はシステム起動時に実行されるソフトウェア制御によるシステム自己診断テストです。

- 2. 「Exit」メニューを開きます。
- 3. 「Load Optimized Defaults」オプションを選択する、または <F5> を押下します。
- 4. 「OK」を選択し、デフォルト設定のBIOS値を読み込みます。

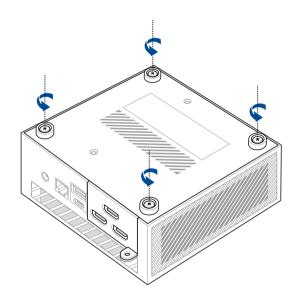
重要:

- メモリー及びワイヤレスカード、SSDの取り付け・交換は、専門家の 指導の下で行うことをお勧めします。技術支援およびサポートは ASUSサービスセンターにご相談ください。
- 取り付け作業を行う前に、両手が乾いていることをご確認ください。静電気防止対策として、取り付け作業の際は、接地処理されたリストストラップを使用する、または安全に接地処理した物や金属に触れてから行なってください。

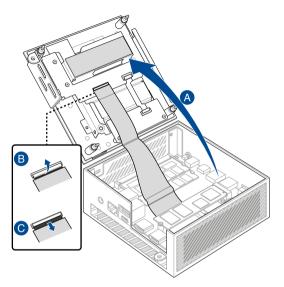
注意: 本書に記載のスクリーンショットは参照用です。スロットの数、仕様はモデルにより異なる場合があります。

底面カバーの取り外し

- 1. 本機の電源をオフにし、すべてのケーブルと周辺機器を取り外します。
- 2. 上面が下になるよう、本機を平らで安定した場所に置きます。
- 3. 底面カバーの4本のネジを完全に緩めます。



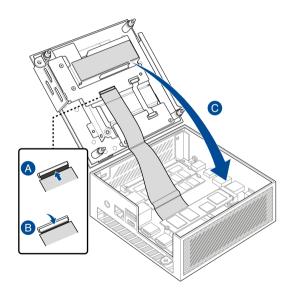
4. 底面カバーを図にある方向に丁寧に持ち上げます(A)。次に、コネクタフラップを開いて(B)、ケーブルを取り外します(C)。



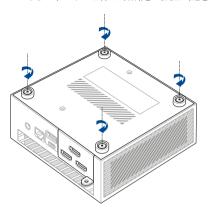
底面カバーを元に戻す

1. ケーブルをコネクタに挿入します(A)。次に、フラップを閉じて、ケーブルを固定します(B)。 底面カバー(C)を閉じます。

重要:ケーブルのPCBゴールドフィンガーがコネクターに面していることを確認してください。



2. 底面カバーにある4本のネジを締めて、所定の位置に固定します。

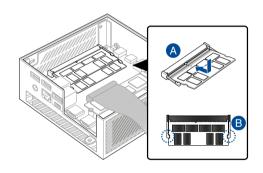


メモリーを取り付ける

重要: 互換性のあるメモリーリストについては、弊社オフィシャルサイト (http://www.asus.com) をご参照ください。本機のDIMMスロットには、DDR5 SO-DIMMモジュール以外を取り付けることはできません。

本機には、SO-DIMMメモリースロットが2基搭載されており、DDR5 SO-DIMMメモリーを2枚取り付けることができます。

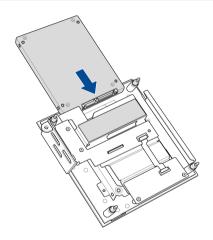
向きを確認しながらメモリーをスロットに挿入し(A)、所定の位置に収まるまで押し下げます(B)。他のメモリーを取り付ける際も、同じ手順で行います。



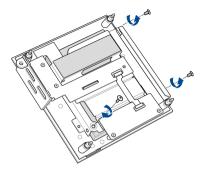
2.5インチHDD/SSDを取り付ける

- 1. 2.5インチHDDまたはSSDを手元に準備し、本機の底面カバーにあるストレージベイの位置を確認します。
- 2. HDDまたはSSDをストレージベイに挿入します。

重要: このデバイスは、7mmおよび9.5mmの2.5インチHDDまたはSSD のみに対応しています。



3. 3本のネジを使って HDD または SSD を固定します。

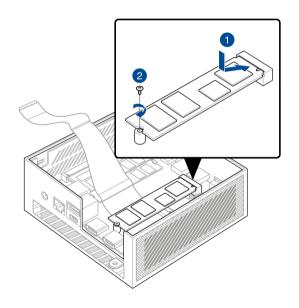


M.2 SSDを取り付ける

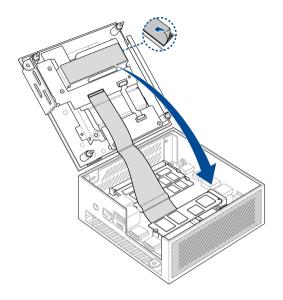
Mini PCはシャーシにM.2スロットを搭載しています。

M.2 SSD をシャーシに取り付ける

- 1. 2280 M.2 SSDを本機内部のスロットに取り付けます。
- 2. 2280 M.2 SSDのネジ穴部分を指でゆっくり押し下げ、付属の3mm 丸ネジで固定します。



3. 底部カバーを閉じる前に、サーマルパッドからプラスチックフィルムを取り外してください。



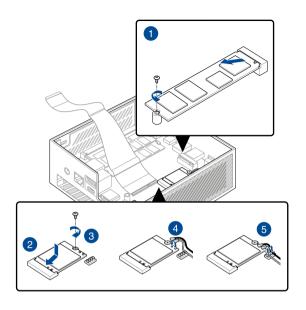
ワイヤレスカードを取り付ける

注意: 本機には2230ワイヤレス機器とBluetooth機器に対応のM.2 スロットが搭載されています。互換性のあるワイヤレス機器とBluetooth機器については、ASUSのオフィシャルサイトをご参照ください。 http://www.asus.com

- 1. (オプション) M.2 SSDが取り付けられている場合は取り外します。M.2 SSD を取り外すには、ネジ穴からネジを取り外し、M.2 SSDを取り外します。
- 2. ワイヤレスカードをスタンドオフの上に丁寧に押し下げてください
- 3. 取り外したネジを使用して固定します。
- 4. (オプション) ワイヤレスカードにアンテナを接続します。
- (オプション) ケーブルホルダークリップを使って、アンテナケーブ ルを整理します。

注意:

- ワイヤレスカードにアンテナを接続することにより、無線信号が強くなる場合があります。
- アンテナがワイヤレスカードの所定の位置に収まると、カチッと音がします。



4

TPM(トラステッド プラットフォーム モジュール)

TPM(トラステッド プラットフォーム モジュール) について

システムは、ファームウェアTPM (fTPM) とディスクリートTPM (dTPM) の2つの TPMオプションがあります。dTPMはオンボードチップで、モデルによってオンボードのdTPMチップの可用性が異なる場合があります。

注音:

- fTPMはデフォルトでサポートされていますが、有効化されていない場合があります。TPMの有効化については、www.asus.com/supportを参照してください。
- dTPMはオプションで、一部の機種に搭載されています。

dTPMの搭載の有無は、以下の方法で確認することができます。

- Windowsセキュリティアプリを使用する
 - a. スタート>設定>更新とセキュリティ>Windowsセキュリティ>デバイスのセキュリティを選択します。
 - との画面にセキュリティプロセッサの項目があるかどうか確認します。この画面にセキュリティプロセッサの項目がない場合、このモデルにはdTPMが搭載されていないか、dTPMが無効になっている可能性があります。
- マイクロソフトマ管理コンソールを使用する
 - a. スタート>ファイル名を指定して実行、または[Windowsキー]+[R]を押します。
 - b. tpm.mscと入力して、OKを選択します。
 - c. TPMが使用可能であることを確認するメッセージが表示されたら、dTPMは使用可能で有効になっています。「互換性のあるTPMが見つかりません」というメッセージが表示された場合、このモデルにはdTPMが搭載されていないか、dTPMが無効になっている可能性があります。

TPMの詳細については、以下のFAQ(よくある質問)を参照してください。

付録

安全に関する情報

本機はITの最新安全規格を満たすよう設計されており、それら基準を満たすことが実証されていますが、より安全にお使いいただくため、ご使用の前には以下の安全に関する注意事項をよくお読みください。



電池を誤って飲み込まないように注意してください。化学やけどを起こす危険があります。

この製品にはコイン/ボタン電池が含まれています。コイン/ボタン電池を誤飲すると、わずか2時間で内部の粘膜に重度の化学やけどを引き起こし、死に至ることもあります。



- 新しい電池および使用済みの電池は子どもの手の届かない所に保管してください。
- 電池収納部がしっかり閉まらない場合は、製品の使用を 停止して、子どもの手の届かない所に保管してください。
- 電池を飲み込んだり体内に入ったことが考えられる場合 は、直ちに医師の診察を受けてください。

リチウムバッテリーに付いての警告

RTC (Real Time Clock) バッテリーの交換は正しく行わないと破裂の原因となります。RTCバッテリーは製造元が指定するもの、またはそれに相当するものをご使用ください。RTCバッテリー廃棄の際は、製造元の指示に従ってください。RTCバッテリーの交換が必要な場合、弊社コールセンターにお問い合わせください。バッテリーの廃棄の際は、製造元の指示に従ってください。

分解禁止

お客様が本機を分解した場合は、保証の対象外となります

本機をセットアップする

- 本機を使用する前に、本マニュアルに記載の説明及び指示を全て読み、それに従ってください。
- 湿気のある場所および熱を発する熱源のそばで本機を使用しないでください。
- 設置する際は安定した水平面に設置してください。
- ケースの開口部は通気孔です。紙、本、衣類、ケーブルまたはその他の物で 通気孔を塞がないようにしてください。設置の際は、本体と壁などの間にスペースを空けて設置してください。また、通気孔に物を入れる等の行為は お止めください。
- 動作可能な温度環境は周囲温度 0℃~35℃の間です。
- 延長コードを使用する際は、接続した全てのデバイスの定格電流の総量が、延長コードの定格電流を超過しないようにしてください。
- この製品は、電源コードを使用して、アース付きコンセントに接続してください。
- 本機はラジエーターや身体から20cm以上離れた場所に設置し、操作する 必要があります。

使用上の注意事項

- 電源コードを踏まないでください。また、物を乗せないでください。
- 本機に液体がかからないようにしてください。
- 本機の電源がオフのときも、微量の電流が流れています。本機のお手入れをする際は、必ず電源ケーブル、モデムケーブル、ネットワークケーブル等のケーブルを全て抜いてください。
- 以下のような技術的な問題が発生した場合は電源コードを抜き、公認の販売代理店あるいはコールセンターにご相談ください。
 - 電源コード/プラグが破損している。
 - 本機内部に液体が入った。
 - 本マニュアルの指示通りに操作してもシステムが正常に動作しない。
 - 本機が落下した、またはキャビネットが破損した。
 - システムのパフォーマンスに異変が生じた。

- デバイスの内側にある熱いコンポーネントに触れないでください。動作中は、火傷するほど熱くなるコンポーネントがあります。デバイスカバーを開く前に、デバイスをオフにして、電源を切断し、コンポーネントが冷めるまで約30分間待ちます。
- バッテリーを火中や加熱炉に投げ入れたり、機械的に潰したり切ったりすると、爆発することがあります;
- バッテリーを非常に高温の周囲環境に放置すると、爆発したり、可燃性の 液体やガスが漏れることがあります:
- 非常に低い気圧の環境であれば、爆発したり、可燃性の液体やガスが漏れることがあります。

安全上のご注意

付属品は当該専用品です。他の機器には使用しないでください。機器の破損もしくは、火災や感電の原因となることがあります。

電気・電子機器に含有される化学物質の表示に ついて



資源有効利用促進法では、JIS C 0950:2008 (J-Moss) の定める規格により、製造元に対し特定の電気・電子機器に含まれる化学物質の情報提供を義務付けています。J-Moss とは、電気・電子機器に含有される化学物質の表示に関するJIS規格の略称で、正式名称は

「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content (電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」です。なお、この規格は2008年8月1日より適用されています。

この規格に関する詳細情報は巻末の表、またはASUSのサイト(http://green.asus.com/english/)に記載の「The marking when content other than exemption does not exceed reference value of percentage content(電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法)」をご参照ください。

注意: コンテンツは全て英語表記です。

ご注意

筐体のコーティングについて

重要: 感電などを防ぐため、本機は絶縁性のあるコーティング材を使用しています(出入力ポート搭載部分を除く)。

Federal Communications Commission Statement

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

- · This device may not cause harmful interference, and
- This device must accept any interference received including interference that may cause undesired operation.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation.

This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with manufacturer's instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

IMPORTANT! Outdoor operations in the 5.15~5.25 GHz band is prohibited. This device has no Ad-hoc capability for 5250~5350 and 5470~5725 MHz

CAUTION! Any changes or modifications not expressly approved by the grantee of this device could void the user's authority to operate the equipment.

RF exposure warning

This equipment must be installed and operated in accordance with provided instructions and the antenna(s) used for this transmitter must be installed to provide a separation distance of at least 20 cm from all persons and must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter. End-users and installers must be provide with antenna installation instructions and transmitter operating conditions for satisfying RF exposure compliance.

HDMI Trademark Notice

The terms HDMI, HDMI High-Definition Multimedia Interface, and the HDMI Logo are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing Administrator, Inc.

Wireless Operation Channel for Different Domains

N. America	2.412-2.462 GHz	Ch01 through CH11
Japan	2.412-2.484 GHz	Ch01 through Ch14
Europe ETSI	2.412-2.472 GHz	Ch01 through Ch13

Declaration of compliance for product environmental regulation

ASUS follows the green design concept to design and manufacture our products, and makes sure that each stage of the product life cycle of ASUS product is in line with global environmental regulations. In addition, ASUS disclose the relevant information based on regulation requirements.

Please refer to http://csr.asus.com/Compliance.htm for information disclosure based on regulation requirements ASUS is complied with:

EU REACH and Article 33

Complying with the REACH (Registration, Evaluation, Authorization, and Restriction of Chemicals) regulatory framework, we publish the chemical substances in our products at ASUS REACH website at http://csr.asus.com/english/REACH.htm

EU RoHS

This product complies with the EU RoHS Directive. For more details, see $\underline{\text{http://csr.asus.com/english/article.aspx?id=35}}$

Japan JIS-C-0950 Material Declarations

Information on Japan RoHS (JIS-C-0950) chemical disclosures is available on http://csr.asus.com/english/article.aspx?id=19

回収とリサイクルについて

使用済みのコンピューター、ノートパソコン等の電子機器には、環境に悪影響を与える有害物質が含まれており、通常のゴミとして廃棄することはできません。リサイクルによって、使用済みの製品に使用されている金属部品、プラスチック部品、各コンポーネントは粉砕され新しい製品に再使用されます。また、その他のコンポーネントや部品、物質も正しく処分・処理されることで、有害物質の拡散の防止となり、環境を保護することに繋がります。

Ecodesign Directive

European Union announced a framework for the setting of ecodesign requirements for energy-related products (2009/125/EC). Specific Implementing Measures are aimed at improving environmental performance of specific products or across multiple product types. ASUS provides product information on the CSR website. The further information could be found at https://csr.asus.com/english/article.aspx?id=1555.



禁止:本機を通常ゴミとして廃棄しないでください。また、本機のコンポーネントはリサイクル性を考慮した設計を採用しております。製品のリサイクルについては、コールセンターにお問い合わせください。

ENERGY STAR complied product



ENERGY STAR is a joint program of the U.S. Environmental Protection Agency and the U.S. Department of Energy helping us all save money and protect the environment through energy efficient products and practices.

All ASUS products with the ENERGY STAR logo comply with the ENERGY STAR standard, and the power management feature is enabled by default. The monitor and computer are automatically set to sleep

after 10 and 30 minutes of user inactivity. To wake your computer, click the mouse or press any key on the keyboard.

Please visit http://www.energystar.gov/powermanagement for detail information on power management and its benefits to the environment. In addition, please visit http://www.energystar.gov for detail information on the ENERGY STAR joint program.

NOTE: Energy Star is NOT supported on FreeDOS and Linux-based products.

EPEAT (Electronic Product Environmental Assessment Tool) registered products

The public disclosure of key environmental information for ASUS EPEAT registered products is available on CSR web site http://csr.asus.com/english/article.aspx?id=41. More information about EPEAT program and purchaser guidance can be found on the EPEAT website www.epeat.net.

Simplified EU Declaration of Conformity

ASUSTek Computer Inc. hereby declares that this device is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU. Full text of EU declaration of conformity is available at https://www.asus.com/support/.

The WiFi operating in the band 5150-5350 MHz shall be restricted to indoor use for countries listed in the table below:

- a. Low Power Indoor (LPI) Wi-Fi 6E devices:
 The device is restricted to indoor use only when operating in the 5945 to 6425 MHz frequency range in Belgium (BE), Bulgaria (BG), Cyprus (CY), Czech Republic (CZ), Estonia (EE), France (FR), Iceland (IS), Ireland (IE), Lithuania (LT), Germany (DE), Netherlands (NL), Spain (ES).
- b. Very Low Power (VLP) Wi-Fi 6E devices (portable devices):
 The device is not permitted to be used on Unmanned Aircraft Systems (UAS) when operating in the 5945 to 6425 MHz frequency range in Belgium (BE), Bulgaria (BG), Cyprus (CY), Czech Republic (CZ), Estonia (EE), France (FR), Iceland (IS), Ireland (IE), Lithuania (LT), Germany (DE), Netherlands (NL), Spain (ES).

AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
FI	SE	CH	HR	UK (NI)		



サービスとサポート

弊社の多言語 WEB サイトをご覧ください: https://www.asus.com/support/。

